

参加される皆様へ

本日は 国立大学法人北海道国立大学機構
オンライン個別説明会にご参加いただきまして
ありがとうございます。

ビデオ・マイクはオフに設定してください。

開始まで今しばらくお待ちください



国立大学法人
北海道国立大学機構

国立大学法人北海道国立大学機構 オンライン業務説明会

日時：令和4年4月23日（土）



小樽商科大学



帯広畜産大学
Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine



北見工業大学



説明会内容

1. はじめに
2. 北海道国立大学機構の紹介
3. 各大学の紹介
 - ・小樽商科大学の概要
 - ・帯広畜産大学の概要
 - ・北見工業大学の概要
4. 採用試験案内
5. 質疑応答

はじめに

令和4年4月より

小樽商科大学 帯広畜産大学 北見工業大学は
「北海道国立大学機構」

OTARU University of Commerce

KITAMI Institute of Technology

OBIHIRO University of
Agriculture and Veterinary Medicine

私たちはそれぞれの大学職員から
「北海道国立大学機構職員」

となりました。

機構組織図について

国立大学法人北海道国立大学機構

経営
企画課

総務課

経理課

施設
企画課

小樽商科大学

教務課

学生支援課

学術情報課

企画総務課

管理課

帯広畜産大学

企画総務課

管理課

国際・地域連携課

教務課

入試課

学生支援課

研究支援課

情報管理課

北見工業大学

企画総務課

管理課

研究協力課

教務課

学生支援課

情報図書課

機構のミッション・ビジョンについて

ミッション

北海道経済・産業の発展と国際社会の繁栄並びにSDGsに示された持続可能な社会の実現に貢献するため、北海道内の実学を担う国立大学の教育研究機能を強化し、教育研究に対する国民の要請に応えるとともに、我が国の高等教育及び学術研究の水準向上を図る。

ビジョン

北海道国立大学機構は、商学・農学・工学を担う国立大学の結束と産学官金の強力な連携により、学びの探求と実践力の向上に意欲と情熱を持つ多様な学生・社会人が、国内外から北海道に数多く集う「実学の知の拠点」を形成し、ステークホルダーの期待に応えて社会の発展に貢献する。

※ミッション:短期的な目標 ビジョン:長期的な目標

教育

商・農・工の文理融合的・分野融合的な教育プログラムの提供

→各大学を横断する教育プログラムを提供し、表層的な知識にとどまらない「実学」(科学と人文学の区分を超えて物事の本質を明らかにし、社会的課題の解決に応用できる学問)の実践を図る。

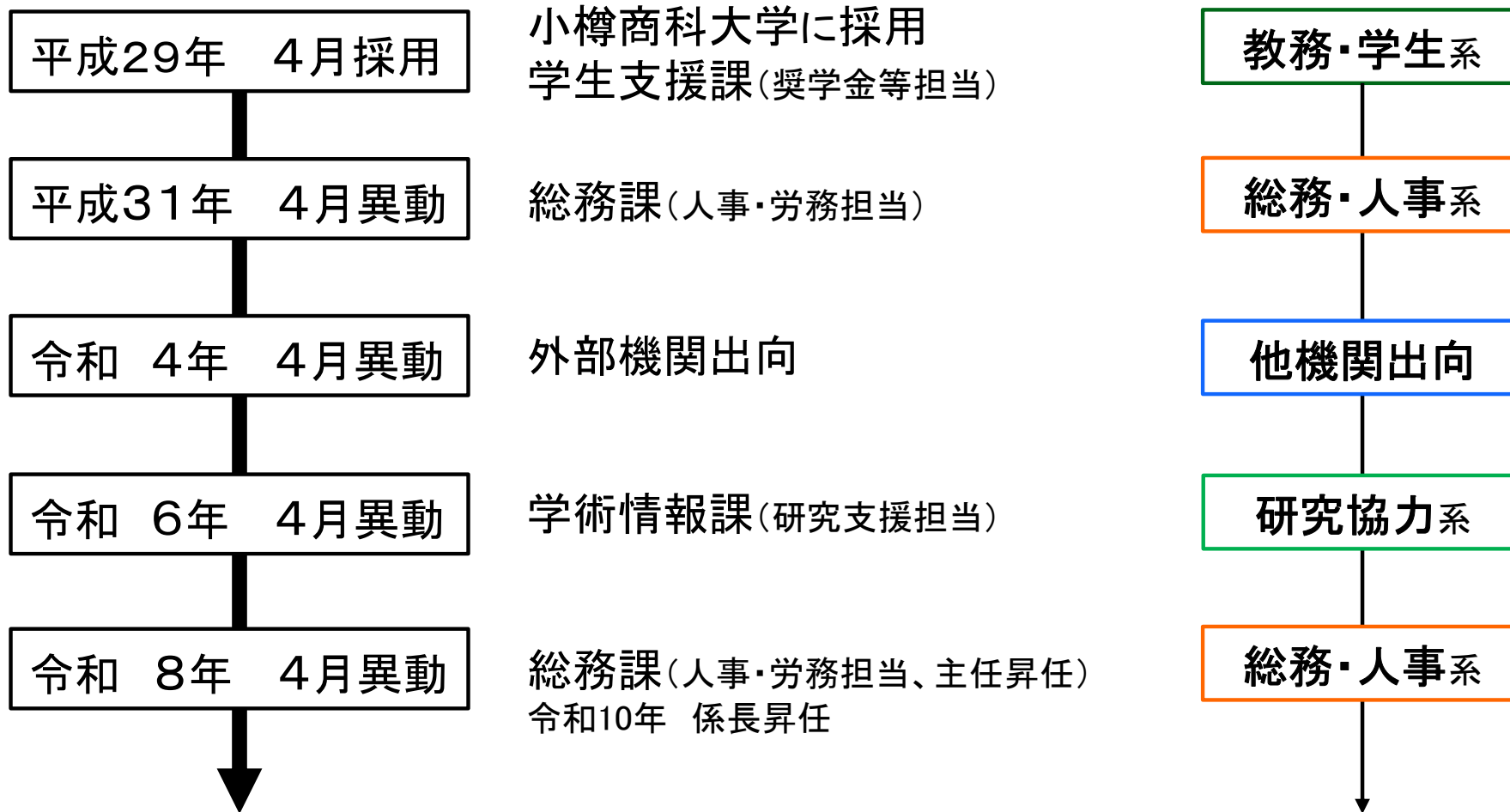
研究

産官学金が連携する研究プロジェクトの推進

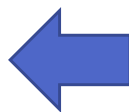
→分野融合研究によって産業振興や地域発展が期待される社会テーマ(AI/IoTスマート農畜産業、防災、観光、食品／ヘルスケア、物流、冬季スポーツ等)について、三大学と企業等が連携し、研究・開発を推進する。

大学職員のキャリア

※あくまでイメージです。



一日のイメージ





国立大学法人 北海道国立大学機構

職員56名(うち専任38名、兼務者18名)



概要

小樽商科大学、帯広畜産大学、北見工業
大学の3大学経営統合により発足した
新進気鋭の新組織！！！！

機構のここがすごい！

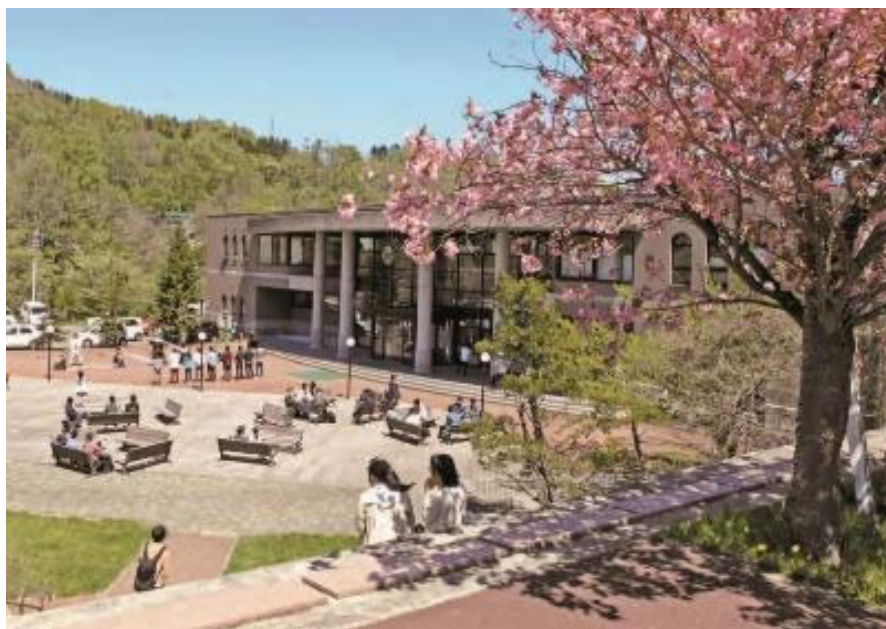
各大学から集まったメンバーによる
活発な異文化交流！！！！



機構の様子をご紹介します！



各大学の紹介



小樽商科大学



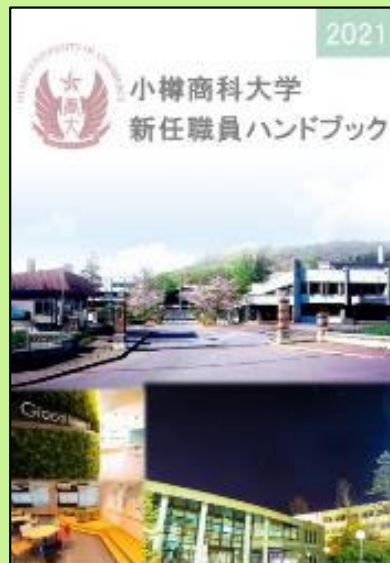
教員115名、職員72名
学部生2,247名、大学院生101名
(令和3年5月1日時点)

「実学・語学・品格」
創立110周年

特徴的な取り組み

- ・グローバル人材の育成
- ・アクティブラーニング

商大の魅力をご紹介！





帯広畜産大学



教員129名、職員82名
学部生1,151名、大学院生186名

概要

農学・畜産科学・獣医学に特化した
唯一の国立農学系単科大学



統合により庁舎が新しくなりました！

ミッション

「農場から食卓まで」をスローガンに、
「食を支え、暮らしを守る」人材の育成を
通じて地域及び国際社会に貢献する

人数：令和4年4月1日時点

国際水準の教育

国際社会で活躍
する人材を育成



研究施設

日本初
大学構内にできた
酒蔵「碧雲蔵」

エゾリスと
遭遇も！



畜大の 魅力



アイスもあります
ぜひ！食べて
みてください！

冬も晴れて
気持ちよく
過ごせます



新設された
コワーキングスペース

自然豊かな土地

メリハリのある職場



北見工業大学

教員137名、職員83名

学部生1,731名、大学院生295名

概要

「自然と調和するテクノロジーの発展」をキーワードに地域特色のある教育研究を推進する、オホーツク地域に立地する日本最北の工科系単科大学

理念

「人を育て、科学技術を広め、地域に輝き、未来を拓く」ことにより、地域社会の発展はもとより、国家・国際社会の安全と平和および文化の進展に貢献する。

北見工業大学の特色



アルゴグラフィックス 北見カーリングホール

本学の冬季スポーツ科学研究成果を用いた競技力向上支援システムを導入し、国内外のトップアスリート等に、スポーツ科学に基づくトレーニング法や戦術の開発など総合的なカーリング競技力向上への支援を提供 **※ロコソラーレ(カーリング女子)に所属する本学卒業生が北京五輪で銀メダル獲得**

オホーツク農林水産工学 連携研究推進センター(CAFFÈ)



本学の持つ高度な研究成果をオホーツク地域の特色ある第一次産業に展開し、自動化や製品化などの支援を実施
ミントシャワーの監修、ブドウ園向けモニタリングシステム開発等

採用と異動について

異動のパターン

2～3年ごとに人事異動があります。

採用予定数

小樽勤務 0名

帯広勤務 1名

北見勤務 1名

大学内

大学内で部署異動

例) 北見工業大学 総務課→北見工業大学 学生支援課

機構内

北海道国立大学機構内で異動

例) 小樽商科大学→国立大学機構本部

他機関

北海道国立大学機構以外の機関へ異動(出向)

例) 帯広畜産大学→北海道大学, 文部科学省